

3rd Lecture on Molecular Engine

第3回発動分子科学セミナー

神戸大学大学院理学研究科 化学専攻

茶谷 絵理 准教授

“アミロイド核形成の 機構解明を目指して— 多段階的な反応プロセスの観察”



アミロイドーシスの発症には、アミロイド線維の生成と沈着を伴います。本発表では、その初期に見られるタンパク質分子の集合化や構造形成の観察例を紹介し、条件によっては線維核の形成はタンパク質の凝縮とその内部や界面での構造転換が先立つ可能性を述べたいと思います。

日時：2018年10月2日（火）14:30~15:30

場所：B2棟B211

連絡先：上野 隆史（内線 5844）

平成30年度発足 新学術領域



<http://www.molecular-engine.bio.titech.ac.jp>